



発行責任者：辻中 隆
泉佐野市鶴原 901-3
TEL/FAX 461-2348
携帯 090-3928-6368
議会事務局 464-3723
市議会議員 2期目

市議会 副議長
総務産業委員会委員
閑空特別委員会委員
泉の森文化振興財団評議委員
府立貝塚南高校 PTA 進路委員
公明党大阪府本部遊説局次長

6月定例議会の市職員給与カットについて

組合側の言い分



- ① 地方公務員の給与は、地方公務員法第24条で根本基準が示されています。公務員の労働基本権を制約した代償措置として制度化された人事院勧告制度は、多くの市町村で尊重されてきました。一般的には団体交渉で合意した内容について理事者側が責任をもって議会に提案し、市民の代表である市議会が尊重し、十分審議され、予算や条例が決定されるというルールになっています。
- ② 交渉を公開した場合は、組合員の意思に関係なく容姿や発言内容が周知されることとなり、プライバシー保護の観点から問題あり。
- ③ 市の懲戒規定でも、減額の場合、給料10%カットが上限である。
- ④ 住宅ローン限度返済額として年収の20%までという銀行もある。子どもの教育費等々人並みの生活ができなくなる。

公明党の主張

- ① 20%のカット率は、市職員の生活に与える影響が大きすぎる。
- ② しかしながら、大阪府下で最初の早期健全化団体でもあり、今もなお、財政的にも厳しい状態である。国家公務員を100とした場合の基本給の水準である「ラスパイレス指数」は、泉佐野市は、98.1で、府内31市のうち9番目に低い。最低の四条畷市の91.5%などに比べるとまだ高い。せめて四条畷市よりも低くしなければ、市民の理解は得られないのではないか。府下最低の基準にして下さい。20%という大幅なカット率を見直して、修正を委員会の中で市長に要望する。よって6/16(木)には、採決ができないという理由で、退席をする。→ 6/27(月)、市長から一律8%カットの訂正が上程される。公明党は賛成をする。6/28(火)本会議で可決。

議員報酬について

議員報酬については、職員給与カットに先駆けて昨年の4月から、定数を21から20に1削減し、報酬金額も55万円から51万円に引きさげて4万円のカットを実施。その他政務調査費を1万円カット。合計5万円を引き下げしており、定数及び報酬を含めて議員にかかる人件費のおおむね15%のカットを実施済み。期間は平成22年4月1日から平成24年3月31日まで。現在もなお、議員報酬引き下げについては、議会の中で協議しております。

地域の方からの要望を実現！



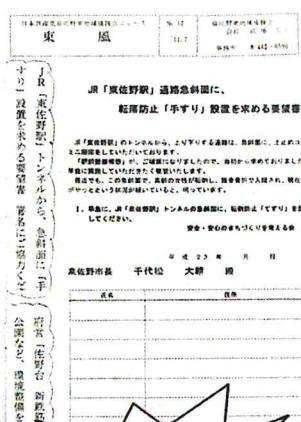
第三中学校前の電信柱のカーブミラーを1つから2つに増やして欲しいとの要望を受け、担当課に依頼。今年6月下旬に取り付け完了。



昨年、見出住宅の住民からの要望で、13号線の見出川付近のコンビニ前に信号機並びに横断歩道の設置の依頼を受け、担当課に指示。本年2月末頃に設置完了。



鶴原の四角池付近のテニスコート近くの四差路の路上にて事故が起り、今後の安全の為に改善の要望を受ける。関係者等の協議の結果、道路上に注意を呼びかける表示をつけることが出来た。



長坂小学校池門付近の郵便ポスト前の側溝に転落防止のための蓋を付けてほしいとの多数の声を受け、地元町会長並びに地域住民の方々のご理解・ご協力を頂き、側溝板を設置する事が出来ました。関係各位の皆様方に感謝申し上げます。

最近、日本共産党泉佐野東地域後援会による署名運動について地域住民から問い合わせがありました。JR東佐野駅前急斜面に『手すり』設置を求める署名運動の内容についてはまったくのデータベース！担当部長に確認をとり『手すり』も計画の中に入っており、予定通り進んでおります。感心されないで下さい。